

(別紙2) 提案競技審査基準

(1) 審査項目

評価項目、評価基準		配点
業務目的の理解		10
	仕様書の内容を明確に理解しているか。 提案内容は事業の目的及び趣旨との整合性がとれているか。	
実施体制の評価		10
	業務実施に必要な職員が確保され、事業が適正に実施できる体制が取られているか。 個人情報保護の取り組み等、事業の適切な管理運営が行えるか。	
スケジュール		5
	円滑かつ適切に遂行できる具体的なスケジュールとなっているか。	
企画提案内容		65
	事業の目的に沿った登壇者を確保するような提案となっているか。 ブース出展者を確保するための県内企業等への人的ネットワークを有しているか。 多くの県民が情報を入手可能かつ求心力のある広報となっているか。 仕様書に定める方針に沿った、効果的、魅力的かつ実現可能性の高いイベントとなっているか。 その他、イベントへ参加したくなるような独自の工夫が見られるか。	
経費見積もり		5
	見積額は企画提案内容に沿った適正な積算となっているか	
過去実績		5
	本業務の効果的な遂行に資する類似の実績を有するか	
合 計		100

(2) 審査方法

企画提案書による書面及びプレゼンテーション審査とし、各審査委員が企画提案書を採点し合計点が最も高かった者と契約する。

最高点が複数ある場合は、審査委員長がこれを決める。